

第60回和歌山県皮膚科医会学術講演会 第5回日臨皮和歌山県支部総会・学術大会

日時 2020年 **2月29日**(土) 16:30～



会場 ホテルグランヴィア和歌山
『6階 ル・グラン』

〒640-8342 和歌山県和歌山市友田町5丁目18番地

皮膚科以外の先生方のご参加も歓迎します。
看護師・薬剤師の方々のご参加も可能です。

製品紹介
16:30
16:40

「プロトピック軟膏」最近の話題

マルホ株式会社

和医大
レポート

16:40
17:10

当科におけるアトピー性皮膚炎に対する
デュピルマブ治療について

座長 和歌山県立医科大学 皮膚科 准教授 **金澤 伸雄** 先生

演者 和歌山県立医科大学 皮膚科 講師 **三木田 直哉** 先生

特別講演

17:10
18:10

全身的分子標的薬の時代を迎えた
アトピー性皮膚炎治療における外用療法

座長 和歌山県立医科大学 皮膚科 教授 **神人 正寿** 先生

演者 筑波大学医学医療系皮膚科 講師 **沖山 奈緒子** 先生

《要旨》

アトピー性皮膚炎診療は、抗IL-4/13受容体抗体デュピルマブの登場を皮切りに大きく変換した。一方、特に顔面では、酒さや脂漏性皮膚炎、接触皮膚炎といった要因から、難治性であることを経験し、生活指導や外用療法も依然必須である。外用薬として、ステロイド外用薬は抗炎症作用に優れるが、長期使用による副作用を生じる一方、タクロリムス軟膏は、ステロイドとは異なる特性から、寛解導入のみならず寛解維持にも適する。

※日医生涯教育講座参加証を交付いたしますので受付でお受け取り下さい。

※学術講演会終了後、情報交換会を予定しております。